

## 公開プロセス結果の令和4年度予算概算要求への反映状況

(単位：百万円)

事業番号	事業名	令和2年度 補正後予算額	令和2年度		公開プロセス		令和3年度 当初予算額 A	令和4年度 要求額 B	差引き B - A = C	反映状況		備考
			執行可能額	執行額	評価結果	取りまとめコメント(概要)				反映額	反映内容	
130	中小企業再生支援事業	771	771	582	事業内容の一部改善	○本当に必要な事業者に必要な予算が行っているか、引続き予算の執行率を高めて、終期を見据えて適正な予算水準にしていくこと ○事業を効率的に実施しているかその効果を検証できるような指標を示すべき	738	622	▲116	▲116	縮減	産業復興機構における債権買取が令和2年度末までに終了し、早期に事業再生を果たした先も出てきたことから、フォローアップ対象先が徐々に減少してきていること、震災を要因とした経営支援の相談が少なくなってきたこと等により、対前年度予算と比較して1.2億円減額での要求としている。
154	放射性物質汚染廃棄物処理事業	84,097	89,369	83,262	事業内容の一部改善	○適正な受注価格の水準を維持できるよう価格の適正さの保証及び法令・モラルの遵守を指導・徹底すること ○1者入札や随意契約が非常に多いなど透明性や効率性において改善の余地があり、原因をよく分析し、入札・契約方式における競争性が確保できるように努めるべき	76,797	60,116	▲16,681	-	執行等改善	今回のご指摘を踏まえ、引き続き、積算基準に基づき価格の適正化を図るとともに、不適正な行為を行った事業へは、コンプライアンス徹底のため要請を行う等、適正な事業執行を図る。 また、執行に当たっては、これまでの取組に加え、競争参加資格の拡大等の追加対策を講じることにより、引き続き、入札の競争性を高め、本事業の適正な発注、適切な執行に努める。
合計												

注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。  
 注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。  
 注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方については、次のとおりである。  
 「廃止」：令和3年度の点検の結果、事業を廃止し令和4年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）  
 「縮減」：令和3年度の点検の結果、見直しが行われ令和4年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の見直しを行い、部分的に予算の縮減を行うもの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）  
 「執行等改善」：令和3年度の点検の結果、令和4年度予算概算要求の金額に反映は行わないもの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）  
 「年度内に改善を検討」：令和3年度の点検の結果、令和4年度予算概算要求の金額に反映は行わないもの、令和3年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）  
 「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し令和4年度予算概算要求において予算要求しないもの。  
 「現状通り」：令和3年度の点検の結果、令和4年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）